



発行所
建設新聞社

〒849-0301
小城市牛津町乙柳
1145-7

☎ (0952) 66 - 5750(代)
☎ (0120) 63 - 5750
Fax (0952) 66 - 5751

振替口座 01770-8-89435
購読料 月額 4,725円(税込)
**佐賀県内建設業
業界専門紙**

FWG・ウッドチップ工法

五ヶ山ダム法面工 現場見学会

現地発生伐採木を再利用

ミラクルソル協会



ミラクルソル協会(原裕理事長)は先月30日、福岡県那珂川町の五ヶ山ダム建設替国道385号法面对策工事現場で「FWG・ウッドチップ工法」の現場見学会を開いた。福岡、佐賀

両県や福岡市の職員、建設コンサルタント業者のほか、同協会の会員ら約50人が参加した。

同工法は、ガラス廃材を再資源化した新素材ミラクルソルと現地で発生した伐採材をチップ化した生育基盤材を吹き付ける工法。ミラクルソルを混合することで、植生基盤材内に間隙を保持できるため植物の生育を助長し、長期にわたる保水性、通気性、保肥性に優れている。また、現地で発生する杉やひのきなどの伐採木を、現場で2次破碎し使用することで、建設現場から廃棄物を出さない環境に配慮したリサイクル工法となっている。同工法は特許出願中。

当日は、現場見学会前に同町の「ミリカログーデン那珂川」で工学博士である原理事長を講師に、ミラクルソルを使用した工法の説明会が行われた。原理事長は「21世紀は最適生産、最適消費、最小廃棄の時代。循環型社会の形成を確立することが必要になってくる。当協会ではガラス廃材を再資源化し、建設分野で有効活

用するため新人工軽量地盤材料としてミラクルソルを開発した」と話し、ミラクルソルの特徴を紹介。また、ミラクルソルを使用した▽軽量盛土工法▽屋上緑化工法▽水質浄化システム▽透・保水性舗装工法▽MBS工法などの施工例を紹介した。

説明会のあと、同協会会員の不二グラウト工業(株)(福岡市)が施工している福岡県五ヶ山ダム建設事務所発注の付替国道385号法面对策工事現場に移動。現場見学会では、同社の古里昌士工事係長が工事概要を説明したほか、日本建設技術(株)福岡営業所の岩切英人副所長が同工法の特徴などを説明した。

参加者からは「現地で発生する伐採木を加工したウッドチップは余らないのか」といった質問があり、岩切氏は「ウッドチップは法面への使用のほか、雑草などを抑えるマルチング材や遊歩道の舗装材にも適している」と答えていた。

同協会では、現場見学会のほか、全国で技術講習会などを開きミラクルソル工法の普及につとめている。

